

委託事業実施内容報告書

平成22年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

【日本語指導者養成】

受託団体名 (財)石川県国際交流協会

1 事業の趣旨・目的

地域で子どもを育てる外国人父母に対して日本語教育・日本語支援活動を行っていく上での必要な知識とスキルを身につけ、小さな子供がいる外国人やその家族を支える人材を育てる。

2 企画委員会の開催について

【概要】

開催日時	開催場所	出席者	議題	会議の概要
平成 22 年 12 月 9 日(木)	石川県国際 交流センタ ー 研修室6	秋谷委子 前田和夫 グラッシ徳子 金谷由美 石田善朗 今井武	各地域・教室の課題 を反映させた基礎講 座の運営について (特に親子支援に関 して)	外国人親子支援の例とし て子育てサークルにい はおの取り組みを紹介し てもらい、その後、それ ぞれの団体の立場から 意見交換を行い、協会 の日本語教員養成・研 修講座について意見を いただいた。
平成 23 年 1 月 27 日(木)	石川県国際 交 流 センタ ー 研修室6	井出政子 伊藤三津子 綾美寿恵 大星三千代 今井武	各団体・教室からの 教員養成・研修に関 する要望	県内の主な日本語教室 から代表者を招き、協 会主催の日本語教員養 成・研修講座がこれまで どのような役割を果た したか、また今後どの ような役割を果たして ほしいか意見を聞いた。

3 養成講座の内容について

(1)養成講座名

外国人に日本語を教えたい人のための基礎講座 in 金沢

(2)養成講座の目標

地域で子どもを育てる外国人父母に対して日本語教育・日本語支援活動を行っていく上での必要な知識とスキルを身につけ、小さな子供がいる外国人やその家族を支える人材を育てる。

(3)受講者の総数 19 人

(出身・国籍別内訳 日本18人、中国1人)

(4)開催時間数(回数) 39時間 (13回)

(5)参加対象者の要件

在住外国人に対する日本語教育に興味を持つ方

(6)受講者の募集方法

当協会内でチラシを配布。また県内の日本語教室、図書館、公民館等 170 か所に送付。当協会ホームページでも告知。

(7) 研修会場

石川県国際交流センター 大研修室(石川県金沢市本町1-5-3 リファール 4 階)

(8) 使用した教材・リソース

オリジナルの資料、PPT 等。その他「にほんご宝船」「にほんごこれだけ！」等

(9) 講座内容

日時	講座名／学習内容	講師	受講者数
12 月 1 日 9:30-12:30	地域の日本語教育の現状	(財)石川県国際交流協会 今井武	17 名
12 月 4 日 9:30-12:30	外国籍年少者に対する日本語支援	金沢大学 深澤のぞみ NPO たぶんかびと 前田和夫	15 名
12 月 8 日 9:30-12:30	外国語学習体験 言語学習観 日本語教材紹介	(財)石川県国際交流協会 リリアン 原口、今井武	18 名
12 月 11 日 9:30-12:30	学習者を知る やさしい日本語	(財)石川県国際交流協会 今井武	17 名
12 月 15 日 9:30-12:30	小松市国際交流協会の活動 日本語教室ビデオ	小松市国際交流協会 綾美寿恵 (財)石川県国際交流協会 今井武	17 名
12 月 18 日 9:30-12:30	外国語として見る日本語1 「にほんご宝船」を使った授業	(財)石川県国際交流協会 今井武	18 名
12 月 22 日 9:30-12:30	外国語として見る日本語2 身近なものを使った授業	(財)石川県国際交流協会 今井武	17 名
1 月 5 日 9:30-12:30	場面を設定して会話の授業を考える	石川県日本語講師会 金谷由美 (財)石川県国際交流協会 今井武	14 名
1 月 12 日 9:30-12:30	オリジナルの授業を考えてみる1	石川県日本語講師会 福田紀子 (財)石川県国際交流協会 今井武	15 名
1 月 15 日 9:30-12:30	オリジナルの授業を考えてみる2	(財)石川県国際交流協会 今井武	15 名
1 月 19 日 14:30-17:00	実習授業 日本語会話クラス	(財)石川県国際交流協会 今井武	5 名
1 月 26 日	実習授業 日本語会話クラス	(財)石川県国際交流協会 今井武	10 名

14:30-17:00			
2月2日 14:30-17:00	実習授業 日本語会話クラス	(財)石川県国際交流協会 今井武	10名

(10) 講座の評価

(ア) 受講生に対するアンケート

アンケートを配布し 15 名から回答を得た。「基礎講座に通ってよかった」は 14 名、「日本語を教えてみたい」は 11 名など全体的には好評だったが、「参加者間の交流、意見交換は十分」、「具体的な教え方がわかった」などは意見が分かれた。短期集中型の講座では自律して教えるための準備が不足していると考えているようである。

(イ) 実施主体からの研修内容結果評価

自分だけで教えるためには講座の期間、内容が不十分だという受講生からの反応は想定内であり、逆にこれ以上長くすると受講者の負担が増える弊害も生まれる。

今年度の講座では外国人親子への支援をテーマとして取り組んだ。結果としてそのテーマに興味を持った人が多く参加し、その後の活動にもつながっておりテーマを絞って養成講座を行うことには一定の成果があった。

外国人学習者に 2 回講座に来てもらい、また実習授業も 3 回実施したが、これも効果的だったと思われる。受講者は具体的な外国人学習者を想定して講座に臨めたようだ。

(ウ) 実施主体からの外国人支援体制等今後の計画

今後も地域日本語教室で教えるサポーターの養成を引き続き続けていきたい。

今後も講座は、話し合いながら実際の教室活動を考える作業を多く取り入れ、OJT 的な要素も多く取り込んでいきたいと考えている。今年度の講座修了者が中心となって当協会にも交流型の教室が立ち上がり、今後はこの教室とも連携して教員養成を考えていきたい。

(11) 事業の成果

① 他事業との連携

当協会ではこれまで有料の日本語教室を開催してきたが、今回の基礎講座修了者を中心として新たに無料の交流型教室を立ち上げた。今後は基礎講座修了者の実践の場のひとつとして機能させたい。また、同教室では交流型の授業をいろいろ試み、県内の他の日本語教室のモデルにもなれらばと思う。

② 研修後の人材活用

講座修了者は上記の協会主催の教室でサポーターとして活躍する以外にも、金沢市内小学校や外国人高校生対象の教室、金沢市主催の教室にも参加している。

(12) 今後の課題

講座修了者に活躍の場を継続的に提供していくことが課題である。金沢市内にも日本語教室はいくつかあるが、どこも日本人参加者と外国人参加者の数やニーズの不一致等の問題を抱えている。せっかく厚意を持って講座に参加しても活躍の場がなかったり、活動が続かないのでは困る。周囲の教室とも連携して人のつながりを作っていければ考える。

(1) 養成講座名

日本語講師スキルアップ塾 出前講座

(2) 養成講座の目標

- (財)石川県国際交流協会が講師を派遣し研修を実施することで、普段金沢などまで出向けない方に研修の機会を提供する。
- 研修開催地の地域や教室の課題やニーズに特化した内容の講座を行うことで、各地の日本語教室運営をより行いやすくする。
- 各地で講座を開講することを通して、協会と各地との協力関係を作るとともに、各地が抱える課題やニーズを直接拾い上げ、今後の協会運営に生かす。

(3) 受講者の総数 63 人

(出身・国籍別内訳 日本61人、アメリカ人1人、中国人1人)

(4) 開催時間数(回数) 28 時間 (9 回)

(5) 参加対象者の要件

原則として石川県内で活動する日本語教室で日本語教育に携わる方

(6) 受講者の募集方法

県内の日本語教室、国際交流団体にチラシを送付。

(7) 研修会場

らぽると珠洲(珠洲市)、ワークパル七尾(七尾市)、辰口福祉会館(能美市辰口町)、こまつNPO センター(小松市)、宇ノ気図書館(かほく市)

(8) 使用した教材・リソース

「にほんご宝船」、「にほんごこれだけ!」、「日本語教室で使える効果的な練習方法とヒント集」(オリジナル教材)、その他講師が準備した教材

(9) 講座内容

日時	講座名／学習内容	講師	受講者数
7月26日	(珠洲市)日本語授業の練習と教室活動1	石川県日本語講師会 松岡利子	10名
8月2日	(珠洲市)日本語授業の練習と教室活動2	石川県日本語講師会 桜井正美	10名
12月4日	(J-GO 七尾市)日本語授業の練習と教室活動1	石川県日本語講師会 桜井正美	5名
12月11日	(J-GO 七尾市)日本語授業の練習と教室活動2	石川県日本語講師会 福田紀子	6名
12月16日	(辰口町)交流型授業のすすめ	(財)石川県国際交流協会 今井武	12名
12月22日	(辰口町)日本語授業の練習と教室活動	石川県日本語講師会 井出政子	10名
1月8日	(小松市)交流型授業のすすめ	(財)石川県国際交流協会 今井武	15名

1 月 29 日	(七尾をひらく会)日本語授業の練習と教室活動	石川県日本語講師会 福田紀子	6 名
2 月 19 日	(かほく市)交流型授業のすすめ	(財)石川県国際交流協会 今井武	14 名

(10) 講座の評価

① 受講生に対するアンケート

特にアンケートは実施していない。各教室・団体からは、どのような内容であっても研修の機会が持てること自体が価値あることだという意見が聞かれた。また、各開催場所 2 回だけの実施では足りないという声も多く聞かれた。

② 実施主体からの研修内容結果評価

県内でも金沢から遠い日本語教室・団体にとっては、今回の出前講座のように「出張」してそれぞれの地域で実施する講座は、講師研修のためのよい機会となっているようだ。

普段授業のやりくりだけでも忙しい教室にとっては、講師間の情報交換、連携について話し合うよい機会にもなっているようである。出張して行う形態の講座は当協会にとっても各地の状況を理解する上で大変参考になり、当協会と各地の日本語教室のつながりを深める上で大きな役割を果たしている。

③ 実施主体からの外国人支援体制等今後の計画

日本語ボランティアの裾野が広がるにつれ、教員養成講座を受講せずにボランティアとして日本語教室に参加する人が増えつつある。このような人たちを排除するのではなく支援するためには、コーディネーターなり研修の講師なりが各教室により深く関わる必要が出てくると考える。そのためにもこの出前講座で各教室とのつながりをより深くしていきたいと考えており、実施場所および回数を増やす方向で実施していきたいと考えている。

(11) 事業の成果

① 他事業との連携

当協会で実施している教員養成のための講座「外国人に日本語を教えたい人のための基礎講座」では、これから日本語教室に参加してみようという人を対象にしているのに対し、「出前講座」ではすでに教え始めている人を対象とし、講座内容の住み分けを行っている。基礎講座修了者が地域教室で教え始め、出前講座で再研修を受ける例も見られる。

② 研修後の人材活用

出前講座は、各教室ですでに教えている人たちのブラッシュアップのための講座として活用してもらっている。

(12) 今後の課題

今後の課題としては、まず多くの教室・団体から開催の要望があるため、実施場所と回数を増やすことである。各地での回数を 2 回から 4 回程度に増やすことで OJT 的な研修も実施が可能になり、より実践的な研修を行えるようになると思う。

地域日本語教室は今後、交流型の教室がモデルになっていくと思われるが、一方で構造的、分析的な日本語教育の方法を必要としている学習者も地域にあり、それぞれの二一

ズに合った教室活動の行い方を各教室にどのように普及していくのかも課題である。

日本語講師スキルアップ塾 出前講座 開催教室募集

(財) 石川県国際交流協会では、県内の在住外国人のための日本語教室を対象として、日本語の教え方についての講座を、県内各地へ出張して開催します。

こんな疑問にお答えします！



期 間	平成22年11月～平成23年1月
対 象	県内各地の日本語教室（個人での応募はできません。能登、加賀、金沢の各地区から3カ所の開催を予定しています。）
講 師	石川県日本語講師会講師、(財) 石川県国際交流協会専任講師
内 容	県内各地の日本語教室に講師が出張して、日本語の教え方、練習方法、教材等について紹介、アドバイス、実演等行います。 ● 時間：最長4時間×2回まで。 ● 内容：新しい教科書・教材の紹介、練習方法や教室活動の紹介、教室運営についての相談など ● 皆さんの日本語教室を講師が見学し、アドバイスすることも可能です。
申込方法	裏面の申し込み用紙にご記入の上、電子メール、ファックスでお送りください。

お問合せ・お申込み

財団法人石川県国際交流協会 石川県日本語・日本文化研修センター
(担当：今井)

TEL:076-222-5931 FAX:076-222-5932

E-mail:koshi2@ifie.or.jp

協会 HP : [http:// www.ifie.or.jp/](http://www.ifie.or.jp/)

(財)石川県国際交流協会 平成22年度日本語講師スキルアップ塾 出前講座 申し込み用紙

お申し込みの際の注意事項

- 「日本語講師スキルアップ塾 出前講座」は原則としてすでに日本語教育を実施している団体・教室が募集対象です。また、原則として、初めて外国人に日本語を教える方を対象としたものではなく、すでに教授経験を持つ方を対象とした講座です。
- 個人での応募はできません。
- 受講者の募集、会場の確保、当日の受付は応募団体の責任となります。
- この講座実施に関して、講師への謝金、交通費、教材費等の支払いは必要ありません。
- 開講希望団体が多い場合、日程調整がつかない場合などお断りすることもございますので、ご了承ください。

1. 申込代表者(今後の講座に関する連絡先となる方をご記入ください)

お名前:	
団体名:	
電話番号:	
ファックス番号:	
携帯電話番号:	
電子メールアドレス:	
郵便番号:	
ご住所:	

2. 講座内容に関するご希望

* 開講日、講座内容等はお申し込み後、ご相談して最終的に決定します。現在のご希望をご記入ください。

開講希望日・時間:	* 平成 22 年 11 月～平成 23 年 1 月の間のご希望日を 5 日ほどご記入ください。開講希望時間もご記入ください。
受講予定人数:	
会場予定場所:	
内容の希望:	* 例えば「〇〇という教科書の授業での使い方を知りたい」、「ペアで楽しくする練習の方法が知りたい」などできるだけ具体的にご記入ください。
その他のご希望:	* その他、特に講座開講に際してのご希望がございましたら、ご記入ください。

外国人に日本語を教えたい人のための基礎講座 in 金沢

～外国につながる子どもとその親への支援を中心にして～

(財) 石川県国際交流協会では、県内で暮らす外国人に日本語を教えたい方や日本語を教えることを通じて交流したい方を対象に、下記講座を開講いたします。

今年度は特に外国につながりを持つ子どもとそこでご両親への日本語支援をテーマに講座を実施します。

- 対象：** 県内在住の外国人に日本語を教えたい方、日本語で交流したい方（外国語能力、教えた経験は問いません）
- 会場：** 石川県国際交流センター4階 大研修室（JR 金沢駅東口徒歩5分 金沢市本町1-5-3 リファール4階）
- 受講料：** 4,000円
- 定員：** 20名（応募者多数の場合、選考を行います。選考結果は電子メール、郵送、ファックスにて11月25日までにお知らせいたします）
- 締め切り：** 平成22年11月19日（金）必着
- 申し込み：** チラシ裏面の申込用紙にご記入の上、下記申込先までファックス、電子メール、郵送でお送りください。（申込用紙は <http://www.ifie.or.jp/iisc/basics/index.html> からダウンロードもできます。）

講座内容：

講師	(財)石川県国際交流協会講師、大学講師、市民団体の方、在住外国人の方など
開講日：	12月1日（水）、4日（土）、8日（水）、11日（土）、15日（水）、18日（土）、22日（水）、平成23年1月5日（水）、12日（水）、15日（土）（全10回） ＊講座終了後、希望者の方には日本語授業実習を実施します。
時間：	9：30～12：30
講座内容：	国内外の日本語教育の状況、日本語教室はどんな所か、「やさしい日本語」の作り方、外国語学習体験、初めての教室で気をつけること、外国語として見る日本語、在住外国人の子どもの現状、県内の日本語教室の取り組み、授業実習など
受講証明：	7割以上出席の方に受講証明書を発行します。

その他： ＊託児をご用意することも可能です。申込書にご記入ください。

お申し込み・お問い合わせ先：

(財) 石川県国際交流協会 担当：今井

〒920-0853 金沢市本町1-5-3 リファール3階

TEL 076-222-5931

FAX076-222-5932

E-mail koshi2@ifie.or.jp

[illegible]